

工 種	しゃ音壁設置工
-----	---------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																									
3－13 外装板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.14 外装板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、外装板の取付作業の他、脚立及びびインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、外装板（材料費）は含まない。 2. 外装板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.15 外装板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td><td colspan="2">4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">とび工</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 3－14 外装板（材料費） (1) 条件区分 外装板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 使用量は、外装板 1m2 当りの必要量を計上する。 IV-2-②-8				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg		4m を超え 8m 以下 の場合		K 2	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t				K 3	—				労務	R 1	運転手（特殊）				R 2	とび工				R 3	普通作業員				R 4	土木一般世話役				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				3－13 外装板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.13 外装板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、外装板の取付作業の他、脚立及びびインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、外装板（材料費）は含まない。 2. 外装板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.14 外装板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg</td><td colspan="2">4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">とび工</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 現行どおり				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg		4m を超え 8m 以下 の場合		K 2	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t				K 3	—				労務	R 1	運転手（特殊）				R 2	とび工				R 3	普通作業員				R 4	土木一般世話役				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
設置高さ																																																																																																																																																																	
4m 以下																																																																																																																																																																	
4m を超え 8m 以下																																																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																													
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg		4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																																																																													
	K 2	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																															
	R 2	とび工																																																																																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																																																															
設置高さ																																																																																																																																																																	
4m 以下																																																																																																																																																																	
4m を超え 8m 以下																																																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																													
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg		4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																																																																													
	K 2	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t																																																																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																															
	R 2	とび工																																																																																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																																																															
積算上の注意事項				(控え頁)				7／9																																																																																																																																																									

工 種	しゃ音壁設置工
-----	---------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																					
3－15 水切板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 16 水切板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コンクリートアンカーの施工、水切板（幅 70～330mm）の取付作業の他、ハンマードリル及びハンマーの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、水切板（材料費）は含まない。 2. 水切板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 17 水切板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13. 2m 積載荷重 1000kg</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－16 水切板（材料費） (1) 条件区分 水切板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 水切板の他、水切板 1 m 当りに必要なコンクリートアンカーを含む。 IV-2-②-9				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13. 2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下 の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合	R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		3－15 水切板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 15 水切板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コンクリートアンカーの施工、水切板（幅 70～330mm）の取付作業の他、ハンマードリル及びハンマーの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、水切板（材料費）は含まない。 2. 水切板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 水切板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13. 2m 最大積載荷重 1, 000kg</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13. 2m 最大積載荷重 1, 000kg	4m を超え 8m 以下 の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合	R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
設置高さ																																																																																																													
4m 以下																																																																																																													
4m を超え 8m 以下																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																										
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13. 2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																										
	K 2	—																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																											
	R 4	土木一般世話役																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																											
設置高さ																																																																																																													
4m 以下																																																																																																													
4m を超え 8m 以下																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																										
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13. 2m 最大積載荷重 1, 000kg	4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																										
	K 2	—																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合																																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																											
	R 4	土木一般世話役																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																											
		8／9																																																																																																											

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																								
現 行				改 正				備 考																																																																																																																						
(8) しゃ音板・透光板（材料費）<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB422241</td><td>施 工 単 位</td><td>m2</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>規格</td><td>しゃ音板枚数</td><td>透光板枚数</td></tr><tr><td></td><td>(枚/m2)</td><td>(枚/m2)</td></tr><tr><td>(表 6.1)</td><td>(実数入力)</td><td>(実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で③及び⑥を選択した場合は、J 2 条件及び J 3 条件には m2 当りの枚数を入力すること。 2. J 1 条件で③及び⑥を選択した場合は、しゃ音板 材料費 (Y-1210001) [円／枚] 及び透光板 材料費 (Y-1210002) [円／枚] を単価登録すること。 <table><caption>表6. 1 しゃ音板・透光板規格</caption><tr><th colspan="2">しゃ音板・透光板規格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="3">しゃ音板</td><td>500×1,960×95</td><td>①</td></tr><tr><td>500×3,960×95</td><td>②</td></tr><tr><td>各種</td><td>③</td></tr><tr><td rowspan="3">透光板</td><td>1,000×1,960×95</td><td>④</td></tr><tr><td>1,000×3,960×95</td><td>⑤</td></tr><tr><td>各種</td><td>⑥</td></tr></table> (9) 落下防止索（材料費）<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB422290</td><td>施 工 単 位</td><td>個</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td colspan="3">落下防止索規格</td></tr><tr><td colspan="3">(表 6.2)</td></tr></table> (注) J 1 条件で⑤を選択した場合は、落下防止索単価 (Y-1212000) [円／個] を単価登録すること。 <table><caption>表6. 2 落下防止索規格</caption><tr><th>落下防止索</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>φ 6*2500</td><td>①</td></tr><tr><td>φ 6*4500</td><td>②</td></tr><tr><td>φ 6*6500</td><td>③</td></tr><tr><td>φ 6*8500</td><td>④</td></tr><tr><td>各種</td><td>⑤</td></tr></table> (10) 下段パネル（材料費）<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB422300</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr></table> (注) 下段パネル単価 (Y-1215000) [円／m] を単価登録すること。				パッケージコード	CB422241	施 工 単 位	m2	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	各 種	規格	しゃ音板枚数	透光板枚数		(枚/m2)	(枚/m2)	(表 6.1)	(実数入力)	(実数入力)	しゃ音板・透光板規格		入力番号	しゃ音板	500×1,960×95	①	500×3,960×95	②	各種	③	透光板	1,000×1,960×95	④	1,000×3,960×95	⑤	各種	⑥	パッケージコード	CB422290	施 工 単 位	個	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1			各 種	落下防止索規格			(表 6.2)			落下防止索	入力番号	φ 6*2500	①	φ 6*4500	②	φ 6*6500	③	φ 6*8500	④	各種	⑤	パッケージコード	CB422300	施 工 単 位	m	(8) しゃ音板・透光板（材料費）<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB422241</td><td>施 工 単 位</td><td>m2</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>規格</td><td>しゃ音板枚数</td><td>透光板枚数</td></tr><tr><td></td><td>(枚/m2)</td><td>(枚/m2)</td></tr><tr><td>(表 6.1)</td><td>(実数入力)</td><td>(実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で⑤又は⑧を選択した場合は、J 2 条件及び J 3 条件には m2 当りの枚数を入力すること。 2. J 1 条件で⑤又は⑧を選択した場合は、しゃ音板 材料費 (Y-1210001) [円／枚] 又は透光板 材料費 (Y-1210002) [円／枚] を単価登録すること。 <table><caption>表6. 1 しゃ音板・透光板規格</caption><tr><th colspan="2">しゃ音板・透光板規格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="5">しゃ音板</td><td>500×1,960×95 (アイボルト無し)</td><td>①</td></tr><tr><td>500×3,960×95 (アイボルト無し)</td><td>②</td></tr><tr><td>500×1,960×95 (アイボルト付)</td><td>③</td></tr><tr><td>500×3,960×95 (アイボルト付)</td><td>④</td></tr><tr><td>各種</td><td>⑤</td></tr><tr><td rowspan="3">透光板</td><td>1,000×1,960×95</td><td>⑥</td></tr><tr><td>1,000×3,960×95</td><td>⑦</td></tr><tr><td>各種</td><td>⑧</td></tr></table> 現行どおり				パッケージコード	CB422241	施 工 単 位	m2	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	各 種	規格	しゃ音板枚数	透光板枚数		(枚/m2)	(枚/m2)	(表 6.1)	(実数入力)	(実数入力)	しゃ音板・透光板規格		入力番号	しゃ音板	500×1,960×95 (アイボルト無し)	①	500×3,960×95 (アイボルト無し)	②	500×1,960×95 (アイボルト付)	③	500×3,960×95 (アイボルト付)	④	各種	⑤	透光板	1,000×1,960×95	⑥	1,000×3,960×95	⑦	各種	⑧	記載の変更	
パッケージコード	CB422241	施 工 単 位	m2																																																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																													
	J 1	J 2	J 3																																																																																																																											
各 種	規格	しゃ音板枚数	透光板枚数																																																																																																																											
		(枚/m2)	(枚/m2)																																																																																																																											
	(表 6.1)	(実数入力)	(実数入力)																																																																																																																											
しゃ音板・透光板規格		入力番号																																																																																																																												
しゃ音板	500×1,960×95	①																																																																																																																												
	500×3,960×95	②																																																																																																																												
	各種	③																																																																																																																												
透光板	1,000×1,960×95	④																																																																																																																												
	1,000×3,960×95	⑤																																																																																																																												
	各種	⑥																																																																																																																												
パッケージコード	CB422290	施 工 単 位	個																																																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																													
	J 1																																																																																																																													
各 種	落下防止索規格																																																																																																																													
	(表 6.2)																																																																																																																													
落下防止索	入力番号																																																																																																																													
φ 6*2500	①																																																																																																																													
φ 6*4500	②																																																																																																																													
φ 6*6500	③																																																																																																																													
φ 6*8500	④																																																																																																																													
各種	⑤																																																																																																																													
パッケージコード	CB422300	施 工 単 位	m																																																																																																																											
パッケージコード	CB422241	施 工 単 位	m2																																																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																													
	J 1	J 2	J 3																																																																																																																											
各 種	規格	しゃ音板枚数	透光板枚数																																																																																																																											
		(枚/m2)	(枚/m2)																																																																																																																											
	(表 6.1)	(実数入力)	(実数入力)																																																																																																																											
しゃ音板・透光板規格		入力番号																																																																																																																												
しゃ音板	500×1,960×95 (アイボルト無し)	①																																																																																																																												
	500×3,960×95 (アイボルト無し)	②																																																																																																																												
	500×1,960×95 (アイボルト付)	③																																																																																																																												
	500×3,960×95 (アイボルト付)	④																																																																																																																												
	各種	⑤																																																																																																																												
透光板	1,000×1,960×95	⑥																																																																																																																												
	1,000×3,960×95	⑦																																																																																																																												
	各種	⑧																																																																																																																												
IV-2-②-16																																																																																																																														
積算上の注意事項								(控え頁) 9／9																																																																																																																						

工 種	路側工(据付け)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																													
現 行				改 正		備 考																																																																																											
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>型わく工 運転手（特殊）</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)</td><td>設置の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種(150／170×200×600) ②：B 種(180／205×250×600) ③：C 種(180／210×300×600) ④：各種(600mm 以下、50kg 未満) ⑤：各種(600mm 以下、50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種(600mm 超 1000mm 以下、50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種(1000mm 超 2000mm 以下、150kg 以上 550kg 未満)				表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工 運転手（特殊）	・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	設置の場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4	軽油 バトロール給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量山積0.09m3（平積0.07m3）吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕バケット容量山積0.28m3（平積0.20m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>型わく工 運転手（特殊）</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)</td><td>設置の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種(150／170×200×600) ②：B 種(180／205×250×600) ③：C 種(180／210×300×600) ④：各種(600mm 以下、50kg 未満) ⑤：各種(600mm 以下、50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種(600mm 超 1000mm 以下、50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種(1000mm 超 2000mm 以下、150kg 以上 550kg 未満)		表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量山積0.09m3（平積0.07m3） 吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.28m3（平積0.20m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工 運転手（特殊）	・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	設置の場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4	軽油 バトロール給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	—	
表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧																																																																																																	
項目	代表機労材規格	備考																																																																																															
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																														
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																														
	K 3	—																																																																																															
	労務	R 1	普通作業員																																																																																														
R 2		特殊作業員																																																																																															
R 3		土木一般世話役																																																																																															
R 4		型わく工 運転手（特殊）	・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																														
材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	設置の場合																																																																																														
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																														
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																														
	Z 4	軽油 バトロール給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																														
	市場単価	S	—																																																																																														
表3.5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧																																																																																																	
項目	代表機労材規格	備考																																																																																															
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量山積0.09m3（平積0.07m3） 吊能力 0.9t バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.28m3（平積0.20m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合 ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																														
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																														
	K 3	—																																																																																															
	労務	R 1	普通作業員																																																																																														
R 2		特殊作業員																																																																																															
R 3		土木一般世話役																																																																																															
R 4		型わく工 運転手（特殊）	・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																														
材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600) 歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600) 歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	設置の場合																																																																																														
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																														
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																														
	Z 4	軽油 バトロール給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																														
	市場単価	S	—																																																																																														
IV-2-③-3																																																																																																	
積算上の注意事項						(控え頁) 1／2																																																																																											

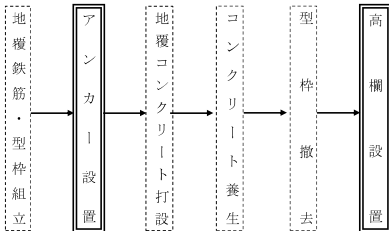
工 種	路側工(据付け)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正	改 正 現 行																																																																										
現 行			改 正		備 考																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td></tr><tr><td>K 4</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td></tr><tr><td>R 4</td><td>型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種 (120×120×600) ②：B 種 (150×120×600) ③：C 種 (150×150×600) ④：各種 (600mm 以下，50kg 未満) ⑤：各種 (600mm 以下，50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種 (600mm 超 1000mm 以下，50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種 (1000mm 超 2000mm 以下，150kg 以上 550kg 未満)			表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧			項目		備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 3	—	K 4	—	労務	R 1	普通作業員	R 2	特殊作業員	R 3	土木一般世話役	R 4	型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	Z 4	軽油 バトロール給油	市場単価	S	—	(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バック容量山積 0.09m3 (平積 0.07m3) 吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バック容量山積 0.28m3 (平積 0.20m3) 吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td></tr><tr><td>K 4</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td></tr><tr><td>R 4</td><td>型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種 (120×120×600) ②：B 種 (150×120×600) ③：C 種 (150×150×600) ④：各種 (600mm 以下，50kg 未満) ⑤：各種 (600mm 以下，50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種 (600mm 超 1000mm 以下，50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種 (1000mm 超 2000mm 以下，150kg 以上 550kg 未満)		表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧			項目		備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バック容量 山積 0.09m3 (平積 0.07m3) 吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バック容量 山積 0.28m3 (平積 0.20m3) 吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 3	—	K 4	—	労務	R 1	普通作業員	R 2	特殊作業員	R 3	土木一般世話役	R 4	型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	Z 4	軽油 バトロール給油	市場単価	S	—	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧																																																																													
項目		備考																																																																											
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																											
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																											
	K 3	—																																																																											
	K 4	—																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																											
	R 2	特殊作業員																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																											
	R 4	型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																											
材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)																																																																											
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																											
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40																																																																											
	Z 4	軽油 バトロール給油																																																																											
市場単価	S	—																																																																											
表3. 8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧																																																																													
項目		備考																																																																											
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バック容量 山積 0.09m3 (平積 0.07m3) 吊能力 0.9t ・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																											
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バック容量 山積 0.28m3 (平積 0.20m3) 吊能力 1.7t ・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																											
	K 3	—																																																																											
	K 4	—																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																											
	R 2	特殊作業員																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																											
	R 4	型わく工 ・均し基礎コンクリート有りの場合 ・基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																											
材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600) 地先境界ブロック B 種 (150×120×600) 地先境界ブロック C 種 (150×150×600)																																																																											
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																											
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40																																																																											
	Z 4	軽油 バトロール給油																																																																											
市場単価	S	—																																																																											
IV-2-③-5																																																																													
積算上の注意事項					(控え頁) 2/2																																																																								

工 種	路側工(取外し)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																																													
		現 行		現 行																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td>再利用区分が再利用の場合</td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）	賃料	K2	—		K3	—		労 務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	R4	運転手（特殊）		材 料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量山積0.22m3（平積0.16m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>特殊作業員</td><td>再利用区分が再利用の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量山積0.22m3（平積0.16m3）	賃料	K2	—		K3	—		労 務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手（特殊）		R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	材 料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機 械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労 務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																														
	R4	運転手（特殊）																																																																																															
材 料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機 械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量山積0.22m3（平積0.16m3）	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労 務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	運転手（特殊）																																																																																															
	R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																														
材 料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
4. 施工単価入力基準表 (1) 歩車道境界ブロック撤去、地先境界ブロック撤去 <table><tr><td rowspan="2">パッケージコード</td><td>歩車道境界ブロック撤去</td><td>CB422540</td><td rowspan="2">施 工 単 位</td><td rowspan="2">m</td></tr><tr><td>地先境界ブロック撤去</td><td>CB422550</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="4">J 1</td></tr><tr><td colspan="4">再利用区分</td></tr><tr><td colspan="4">①処分 ②再利用</td></tr></table> (注) ブロック、モルタルの処分費及び現場搬出の費用は、別途計上する。 IV-2-③-9				パッケージコード	歩車道境界ブロック撤去	CB422540	施 工 単 位	m	地先境界ブロック撤去	CB422550	施 工 区 分	入 力 条 件				各 種	J 1				再利用区分				①処分 ②再利用				現行どおり																																																																				
パッケージコード	歩車道境界ブロック撤去	CB422540	施 工 単 位		m																																																																																												
	地先境界ブロック撤去	CB422550																																																																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																
各 種	J 1																																																																																																
	再利用区分																																																																																																
	①処分 ②再利用																																																																																																
積算上の注意事項								(控え頁) 1／1																																																																																									

工 種	橋梁付属施設設置工
-----	-----------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行		改 正		備 考
⑤ 橋梁付属施設設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、施工パッケージによる橋梁付属施設設置工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 排水樹 (1) 橋梁、シェッドの排水樹（110 kg／個以下）を設置する場合 1－1－2 橋名板等取付 (1) 高欄、橋桁及び橋台・橋脚に橋名板（橋歴板）（300 mm×800 mm以下）を設置する場合 1－1－3 橋梁用高欄 (1) 橋梁用高欄（橋梁に設置する高欄（歩行者自転車用柵）、車両用防護柵及び高欄兼用車両用防護柵）を設置する場合 (2) 橋梁用高欄の材質が鋼製・ダクタイル製・アルミ製の場合 (3) 基礎方式がベースプレート式の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 排水樹 (1) 鋼床版を同時に施工する場合 1－2－2 橋梁用高欄 (1) 橋梁用ガードレール高欄を設置する場合 (2) 側道橋用高欄を設置する場合 (3) 既設地覆を削孔してアンカーを設置する場合 (4) 再利用設置の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 橋梁用高欄  (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 IV-2-⑤-1		⑤ 橋梁付属施設設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、施工パッケージによる橋梁付属施設設置工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 排水樹 (1) 橋梁、シェッドの排水樹（110 kg／個以下）を設置する場合 1－1－2 橋名板等取付 (1) 高欄、橋桁及び橋台・橋脚に橋名板（橋歴板）（短手方向が 300 mm以下かつ長手方向が 800 mm以下）を設置する場合 1－1－3 橋梁用高欄 (1) 橋梁用高欄（橋梁に設置する高欄（歩行者自転車用柵）、車両用防護柵及び高欄兼用車両用防護柵）を設置する場合 (2) 橋梁用高欄の材質が鋼製・ダクタイル製・アルミ製の場合 (3) 基礎方式がベースプレート式の場合 現行どおり		
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2

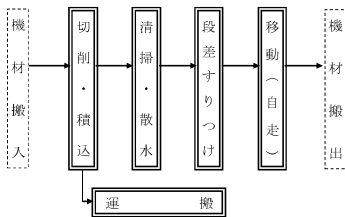
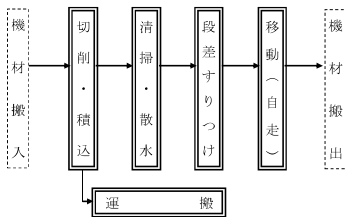
工 種	橋梁付属施設設置工
-----	-----------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																			
3－4 橋梁用高欄 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 橋梁用高欄 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td colspan="2">設置方法</td></tr><tr><td colspan="2">組立式</td></tr><tr><td colspan="2">一体式</td></tr></table> (注) 1. 現場内小運搬、高欄組立工具類等、橋梁用高欄の設置に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等含む）を含む。ただし、橋梁用高欄一体式（材料費）は含まない。 2. 組立式とは、支柱と横枠部を分割出来る市販品、一体式とは、形鋼等による工場製作品をいう。 3. 橋梁用高欄が一体式の場合の材料費は、m 当り単価を別途計上する。 4. 地覆にかかわる鉄筋組立、コンクリート工及び型枠の設置・撤去は含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 橋梁用高欄 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき</td><td colspan="2">組立式の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 3－5 橋梁用高欄一体式（材料費） (1) 条件区分 橋梁用高欄一体式（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 IV-2-⑤-4				設置方法		組立式		一体式		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t		一体式の場合		K 2	—				K 3	—				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）		一体式の場合		R 4	—				材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき		組立式の場合		Z 2	軽油 バトロール給油		一体式の場合		Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 橋梁用高欄 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積設 吊能力 2.9t</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき</td><td colspan="2">組立式の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2">一体式の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積設 吊能力 2.9t		一体式の場合		K 2	—				K 3	—				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）		一体式の場合		R 4	—				材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき		組立式の場合		Z 2	軽油 バトロール給油		一体式の場合		Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
				設置方法																																																																																																																																																							
				組立式																																																																																																																																																							
				一体式																																																																																																																																																							
				項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																			
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t		一体式の場合																																																																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）		一体式の場合																																																																																																																																																							
	R 4	—																																																																																																																																																									
材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき		組立式の場合																																																																																																																																																							
	Z 2	軽油 バトロール給油		一体式の場合																																																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																																									
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																							
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積設 吊能力 2.9t		一体式の場合																																																																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）		一体式の場合																																																																																																																																																							
	R 4	—																																																																																																																																																									
材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき		組立式の場合																																																																																																																																																							
	Z 2	軽油 バトロール給油		一体式の場合																																																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																																									
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																							
				2／2																																																																																																																																																							

工 種	スノーボール設置・撤去工
-----	--------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																							
3. 施工パッケージ 3-1 スノーボール設置・撤去 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 スノーボール設置・撤去 積算条件区分一覧 (積算単位：本) <table><tr><th>スノーボール規格</th><th>作業区分</th></tr><tr><td rowspan="3">かぶせ型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr><tr><td rowspan="3">土中単柱型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr><tr><td rowspan="3">挿入単柱型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、スノーボール（かぶせ型、土中単柱型、挿入単柱型）の路側等への設置、撤去、設置・撤去、現場内における荷卸、荷積及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、スノーボール（材料費）は含まない。 2. 本施工パッケージは、スノーボールの長さに関係なく適用出来る。 3. スノーボールの材料費は別途計上する。 4. 土中単柱型で、アスファルト（コンクリート）削孔が必要な場合は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.2 スノーボール設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック〔普通型〕 2t 積</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-2 スノーボール（材料費） (1) 条件区分 スノーボール（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 IV-2-⑦-3				スノーボール規格	作業区分	かぶせ型	設置	撤去	設置・撤去	土中単柱型	設置	撤去	設置・撤去	挿入単柱型	設置	撤去	設置・撤去	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	トラック〔普通型〕 2t 積		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.2 スノーボール設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック〔普通型〕 通称 2t 積談</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	トラック〔普通型〕 通称 2t 積談		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
スノーボール規格	作業区分																																																																																																														
かぶせ型	設置																																																																																																														
	撤去																																																																																																														
	設置・撤去																																																																																																														
土中単柱型	設置																																																																																																														
	撤去																																																																																																														
	設置・撤去																																																																																																														
挿入単柱型	設置																																																																																																														
	撤去																																																																																																														
	設置・撤去																																																																																																														
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																												
機械	K1	トラック〔普通型〕 2t 積																																																																																																													
	K2	—																																																																																																													
	K3	—																																																																																																													
労務	R1	普通作業員																																																																																																													
	R2	運転手（一般）																																																																																																													
	R3	—																																																																																																													
	R4	—																																																																																																													
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																													
	Z2	—																																																																																																													
	Z3	—																																																																																																													
	Z4	—																																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																																													
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																												
機械	K1	トラック〔普通型〕 通称 2t 積談																																																																																																													
	K2	—																																																																																																													
	K3	—																																																																																																													
労務	R1	普通作業員																																																																																																													
	R2	運転手（一般）																																																																																																													
	R3	—																																																																																																													
	R4	—																																																																																																													
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																													
	Z2	—																																																																																																													
	Z3	—																																																																																																													
	Z4	—																																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																																													
積算上の注意事項								(控え頁) 1／1																																																																																																							

工 種	路面切削工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行		改 正		
第 3 章 道路維持修繕工		第 3 章 道路維持修繕工		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
① 路面 切 削 工		① 路面 切 削 工		
①-1 路面 切 削 工		①-1 路面 切 削 工		
1. 適 用 範 囲		1. 適 用 範 囲		
本資料は，路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業に適用する。		本資料は，路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業に適用する。 ただし，交差点内の施工を含みかつ 従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し，交差点部を小規模に分割し施工する場合は，当該交差点部分の み別途考慮する。		
1-1 適用出来る範囲		1-1 適用出来る範囲		
1-1-1 路面切削		1-1-1 路面切削		
(1) 路面切削機によるアスファルト舗装の切削作業で平均切削深さ 12cm 以下の場合		(1) 路面切削機による ストレートアスファルト，改質アスファルト の切削作業で平均切削深さ 12cm 以下の場 合		
1-1-2 殻運搬（路面切削）		1-1-2 殻運搬（路面切削）		
(1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬		(1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬		
1-2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）		1-2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）		
1-2-1 路面切削		1-2-1 路面切削		
(1) 複数の路面切削機による並列切削作業		(1) 複数の路面切削機による並列切削作業		
(2) 特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業		(2) 特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業		
(3) 道路打換え工のための舗装版とりこわし		(3) 道路打換え工のための舗装版とりこわし		
(4) 帯状切削作業に段差すりつけを含む場合		(4) 帯状切削作業に段差すりつけを含む場合		
1-2-2 殻運搬（路面切削）		1-2-2 殻運搬（路面切削）		
(1) 段差すりつけの撤去後に発生した殻運搬		(1) 段差すりつけの撤去後に発生した殻運搬		
(2) 舗装版破砕工に伴い発生したコンクリート殻又はアスファルト殻の運搬		(2) 舗装版破砕工に伴い発生したコンクリート殻又はアスファルト殻の運搬		
(3) 運搬距離が 60km を超える場合		(3) 運搬距離が 60km を超える場合		
2. 施 工 概 要		2. 施 工 概 要		
施工フローは，下記を標準とする。		施工フローは，下記を標準とする。		
				
(注) 本施工パッケージで対応しているのは，二重線部分のみである。		(注) 本施工パッケージで対応しているのは，二重線部分のみである。		
IV-3-①-1		IV-3-①-1		
積算上の注意事項		現行どおり		

工 種	路面切削工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正		改 正																												
現 行			改 正	備 考																											
3. 施工パッケージ 3-1 路面切削 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 3. 1 路面切削 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工区分：平均切削深さ</th><th>段差すりつけの撤去作業</th></tr><tr><td rowspan="2">①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">③全面切削 6cm を超え 12cm 以下</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td>④帯状切削 3cm 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、路面の切削・廃材積込み、清掃・散水、移動（自走）、切削に伴う段差すりつけの設置及び撤去（積込みまでの作業を含む）費用（帯状切削は除く）、切削用雑器具（スコップ、ホウキ、レーキ等）、路面切削機のビット損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 般運搬（路面切削）、般処分は含まない。 3. 全面切削の施工区分は、1 工事の切削面積のうち全面切削に係る施工面積を対象とする。 4. 平均切削深さは次式による。 H＝A v /W×100 H ：1 現場の平均切削深さ（cm） A v：1 現場の平均切削断面面積（m2） W ：平均切削幅員（m） なお、帯状切削の場合はW＝2m とする。 5. 帯状切削とは、不陸部の切削幅が路面切削機の切削幅より狭い場合をいう。 6. 帯状切削の施工面積は、次式による。 延べ施工面積＝切削機の作業幅（2m）×延べ施工延長 7. 段差すりつけの撤去後に発生した般の運搬・処理等に要する費用は、「第Ⅱ編第2 章㊟般運搬」により別途計上すること。 8. 路面清掃車は、業者持込みによる場合を標準とする。 IV-3-①-2			施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業	①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し	有り	②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し	有り	③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し	有り	④帯状切削 3cm 以下	－	3. 施工パッケージ 3-1 路面切削 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 3. 1 路面切削 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工区分：平均切削深さ</th><th>段差すりつけの撤去作業</th></tr><tr><td rowspan="2">①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">③全面切削 6cm を超え 12cm 以下</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td>④帯状切削 3cm 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、路面の切削・廃材積込み、清掃・散水、移動（自走）、切削に伴う段差すりつけの設置及び撤去（積込みまでの作業を含む）費用（帯状切削は除く）、切削用雑器具（スコップ、ホウキ、レーキ等）、路面切削機のビット損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 既設導水パイプの撤去が必要な場合は別途考慮する。 3. 般運搬（路面切削）、般処分は含まない。 4. 全面切削の施工区分は、1 工事の切削面積のうち全面切削に係る施工面積を対象とする。 5. 平均切削深さは次式による。 H＝A v /W×100 H ：1 現場の平均切削深さ（cm） A v：1 現場の平均切削断面面積（m2） W ：平均切削幅員（m） なお、帯状切削の場合はW＝2m とする。 6. 帯状切削とは、不陸部の切削幅が路面切削機の切削幅より狭い場合をいう。 7. 帯状切削の施工面積は、次式による。 延べ施工面積＝切削機の作業幅（2m）×延べ施工延長 8. 段差すりつけの撤去後に発生した般の運搬・処理等に要する費用は、「第Ⅱ編第2 章㊟般運搬」により別途計上すること。 9. 路面清掃車は、業者持込みによる場合を標準とする。		施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業	①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し	有り	②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し	有り	③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し	有り	④帯状切削 3cm 以下	－	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業																														
①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し																														
	有り																														
②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し																														
	有り																														
③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し																														
	有り																														
④帯状切削 3cm 以下	－																														
施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業																														
①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し																														
	有り																														
②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し																														
	有り																														
③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し																														
	有り																														
④帯状切削 3cm 以下	－																														
積算上の注意事項	(控え頁)																														
2／4																															

工 種	路面切削工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 路面切削 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> IV-3-①-3		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm		K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 路面切削 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ収集容量 1.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m		K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ 収 集容量 1.5m3		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運 転手（ 特 殊）		R 4	特 殊作業員		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機 械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm																																																																																										
	K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労 務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）																																																																																										
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機 械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m																																																																																										
	K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ 収 集容量 1.5m3																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労 務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	運 転手（ 特 殊）																																																																																										
	R 4	特 殊作業員																																																																																										
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 3／4																																																																																								

工 種	路面切削工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																										
現 行				改 正				備 考																																																																																										
<table><tr><th colspan="2">積算条件</th></tr><tr><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="16">有り</td><td>6.0km 以下</td></tr><tr><td>6.5km 以下</td></tr><tr><td>7.5km 以下</td></tr><tr><td>8.5km 以下</td></tr><tr><td>9.5km 以下</td></tr><tr><td>11.0km 以下</td></tr><tr><td>12.5km 以下</td></tr><tr><td>14.5km 以下</td></tr><tr><td>16.5km 以下</td></tr><tr><td>19.0km 以下</td></tr><tr><td>22.0km 以下</td></tr><tr><td>25.5km 以下</td></tr><tr><td>30.0km 以下</td></tr><tr><td>36.0km 以下</td></tr><tr><td>46.0km 以下</td></tr><tr><td>60.0km 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、舗装路面の切削作業によって発生するアスファルト破の運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理に掛かる費用を含む。 3. タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 4. 級処分は含まない。 5. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 6. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 7. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 8. 運搬距離が 60km を超える場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2 —</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2 —</td><td></td></tr><tr><td>R 3 —</td><td></td></tr><tr><td>R 4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table> IV-3-①-5				積算条件		DID 区間の有無	運搬距離	有り	6.0km 以下	6.5km 以下	7.5km 以下	8.5km 以下	9.5km 以下	11.0km 以下	12.5km 以下	14.5km 以下	16.5km 以下	19.0km 以下	22.0km 以下	25.5km 以下	30.0km 以下	36.0km 以下	46.0km 以下	60.0km 以下	表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 運転手（一般）		R 2 —		R 3 —		R 4 —		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2 —</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2 —</td><td></td></tr><tr><td>R 3 —</td><td></td></tr><tr><td>R 4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>				表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 運転手（一般）		R 2 —		R 3 —		R 4 —		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
積算条件																																																																																																		
DID 区間の有無	運搬距離																																																																																																	
有り	6.0km 以下																																																																																																	
	6.5km 以下																																																																																																	
	7.5km 以下																																																																																																	
	8.5km 以下																																																																																																	
	9.5km 以下																																																																																																	
	11.0km 以下																																																																																																	
	12.5km 以下																																																																																																	
	14.5km 以下																																																																																																	
	16.5km 以下																																																																																																	
	19.0km 以下																																																																																																	
	22.0km 以下																																																																																																	
	25.5km 以下																																																																																																	
	30.0km 以下																																																																																																	
	36.0km 以下																																																																																																	
	46.0km 以下																																																																																																	
	60.0km 以下																																																																																																	
表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																
	K 2 —																																																																																																	
	K 3 —																																																																																																	
労務	R 1 運転手（一般）																																																																																																	
	R 2 —																																																																																																	
	R 3 —																																																																																																	
	R 4 —																																																																																																	
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2 —																																																																																																	
	Z 3 —																																																																																																	
	Z 4 —																																																																																																	
市場単価	S —																																																																																																	
表3.4 般運搬（路面切削）代表機労材規格一覧																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																
	K 2 —																																																																																																	
	K 3 —																																																																																																	
労務	R 1 運転手（一般）																																																																																																	
	R 2 —																																																																																																	
	R 3 —																																																																																																	
	R 4 —																																																																																																	
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2 —																																																																																																	
	Z 3 —																																																																																																	
	Z 4 —																																																																																																	
市場単価	S —																																																																																																	
積算上の注意事項				(控え頁)				4 / 4																																																																																										

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																															
		現 行	現 行																																																
①ー2 切削オーバーレイ工 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。 1ー1 適用できる範囲 (1) アスファルト混合物が購入方式の場合 (2) 施工箇所が車道・路肩部の場合 (3) 切削作業がストレートアスファルト、改質アスファルトの場合 1ー2 適用できない範囲 (1) アスファルト混合物がプラント方式の場合 (2) 複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 (3) 施工箇所が歩道部の場合 (4) 排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削、又は特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装の切削の場合 (5) 排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装の場合 (6) シックリフト工法、Q R P工法等特殊な工法の場合 (7) 路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしの場合 (8) 平均切削深さが12cmを超えるもの 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 切 削 ・ 廃 材 積 込 清 掃 瀝 青 材 料 散 布 敷 均 し 締 固 め 機 材 搬 出 ↓ 機材運搬 ※即日舗設層数 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2ー1 施工フロー 3. 機 種 の 選 定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="6">表3. 1 機種の選定</th></tr><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>路 面 切 削</td><td>路面切削機</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>廃 材 運 搬</td><td>ダンプトラック</td><td>オンロード・ディーゼル 10t積載</td><td>台</td><td>必要数</td><td></td></tr><tr><td>路 面 清 掃</td><td>路面清掃車</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>合 材 敷 均 し</td><td>アスファルト フィニッシャー</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">合 材 締 固 め</td><td>ロードローラ</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr></table> IV-3-①-7		表3. 1 機種の選定						作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	路 面 切 削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	台	必要数		路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3	台	1		合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	台	1		合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m	台	1		タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	台	1		①ー2 切削オーバーレイ工 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。ただし、交差点内の施工を含みかつ従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し、交差点部を小規模に分割し施工する場合は、当該交差点部分のみ別途考慮する。 1ー1 適用できる範囲 (1) アスファルト混合物が購入方式の場合 (2) 施工箇所が車道・路肩部の場合 (3) 切削作業がストレートアスファルト、改質アスファルト、ポーラスアスファルト、開粒度アスファルトの場合 (4) 切削作業の対象が排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）で、既設導水パイプの撤去を含まない場合 1ー2 適用できない範囲 (1) アスファルト混合物がプラント方式の場合 (2) 複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 (3) 施工箇所が歩道部の場合 (4) 特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装の切削 (5) 排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削において、路面切削機にて導水パイプを舗装版とまとめて切削する場合 (6) 排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装の場合 (7) シックリフト工法、Q R P工法等特殊な工法の場合 (8) 路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしの場合 (9) 平均切削深さが12cmを超えるもの 現行どおり 次頁へ移動		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 1 機種の選定																																																			
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																														
路 面 切 削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																															
廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	台	必要数																																															
路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3	台	1																																															
合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	台	1																																															
合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m	台	1																																															
	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	台	1																																															
積算上の注意事項		(控え頁) 1／5																																																	

工 種	切削オーバーレイ工
-----	-----------

改 正 理 由		一部改正			改 正		現 行					
現 行					改 正					備 考		
前頁から移動 →					3. 機 種 の 選 定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。					記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)		
					表3. 1 機種を選定							
					作 業 種 別	機 械 名	規 格	単位	数量			摘 要
					路 面 切 削	路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	台	1			
					廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル通称10t積 級	〃	必要数			
					路 面 清 掃	路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ収集容量 1.5m3	〃	1			
					合 材 敷 均 し	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	1			
					合 材 締 固 め	ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t	〃	1			
						タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	1			
					積算上の注意事項							

工 種	切削オーバーレイ工
-----	-----------

改 正 理 由	一部改正		改 正																																											
			現 行																																											
現 行			改 正																																											
備 考																																														
4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。 表4. 1 日当り編成人員 (人／日) <table><tr><td>土木一般世話役</td><td>特殊作業員</td><td>普通作業員</td></tr><tr><td>1</td><td>3</td><td>5</td></tr></table> 5. 施 工 歩 掛 5－1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。 表5. 1 日当り施工量 (m2／日) <table><tr><td>平均切削深さ</td><td colspan="2">7cm以下</td><td colspan="2">7cmを超え12cm以下</td></tr><tr><td rowspan="2">即日舗設</td><td>一層</td><td>732</td><td colspan="2">640</td></tr><tr><td>二層</td><td>—</td><td colspan="2">503</td></tr></table> (注) 1. 上表には、施工箇所及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第IV編第1章舗装工」により別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。 H = $\frac{Av}{W} \times 100$ H：1現場の平均切削深さ (cm) Av：1現場の平均切削断面積 (m2) W：平均切削幅員 (m) 5－2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第IV編第3章①－1路面切削工3－2敷運搬(路面切削)」による。 5－3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。 表5. 2 ロス率(K) <table><tr><td>種 別</td><td>区 分</td><td>ロ ス 率</td></tr><tr><td>ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td><td>車 道 及 び 路 肩</td><td>+0.07</td></tr></table> (注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まず諸雑費で計上する。 IV-3-①-8			土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下		即日舗設	一層	732	640		二層	—	503		種 別	区 分	ロ ス 率	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07	現行どおり 5. 施 工 歩 掛 5－1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。 表5. 1 日当り施工量 (m2／日) <table><tr><td>平均切削深さ</td><td colspan="2">7cm以下</td><td colspan="2">7cmを超え12cm以下</td></tr><tr><td rowspan="2">即日舗設</td><td>一層</td><td>732</td><td colspan="2">640</td></tr><tr><td>二層</td><td>—</td><td colspan="2">503</td></tr></table> (注) 1. 上表には、施工箇所及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 既設導水パイプの処理に係る費用は別途計上する。 3. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第IV編第1章舗装工」により別途計上する。 4. 上表には清掃作業を含む。 5. 平均切削深さは、次式を標準とする。 H = $\frac{Av}{W} \times 100$ H：1現場の平均切削深さ (cm) Av：1現場の平均切削断面積 (m2) W：平均切削幅員 (m) 現行どおり 次頁へ移動			平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下		即日舗設	一層	732	640		二層	—	503		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																												
1	3	5																																												
平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																											
即日舗設	一層	732	640																																											
	二層	—	503																																											
種 別	区 分	ロ ス 率																																												
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07																																												
平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																											
即日舗設	一層	732	640																																											
	二層	—	503																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 3／5																																										

工 種	切削オーバーレイ工
-----	-----------

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行	
現 行		改 正		備 考
前頁から移動 →		5－3 舗装工材料		
		(1) アスファルト混合物のロス率（K）は、次表を標準とする。		
		表5. 2 ロス率(K)		
		種 別	区 分	ロ ス 率
		ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07
		(注) 1．ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2．すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まず諸雑費で計上する。		
積算上の注意事項				(控え頁) 4／5

工 種	切削オーバーレイ工
-----	-----------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																									
7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m2当り単価表 <table><tr><th colspan="2"></th><th>施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB430210</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 表5.2</td></tr><tr><td>遷 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>表5.4</td></tr><tr><td>路面切削機運転</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路面清掃車運転</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト フィニッシャ運転</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロードローラ運転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m3) × (1+K) 2. D : 日当り施工量 (m2/日) (2) 機械運転単価表 <table><tr><th rowspan="2">機 械 名</th><th rowspan="2">規 格</th><th rowspan="2">適用単価表</th><th rowspan="2">指 定 事 項</th><th colspan="2">7cm以下</th><th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th></tr><tr><th>一層舗設</th><th>二層舗設</th><th>一層舗設</th><th>二層舗設</th></tr><tr><td rowspan="2">路 面 切 削 機</td><td rowspan="2">ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 215 1.28</td><td>1.00 240 1.28</td><td>1.00 207 1.28</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">路 面 清 掃 車</td><td rowspan="2">ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ容量1.5m3</td><td rowspan="2">機－19</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 39 1.15</td><td>1.00 43 1.28</td><td>1.00 38 1.15</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td><td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 59 1.28</td><td>1.00 67 1.41</td><td>1.00 65 1.41</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">ロ ー ド ロ ー ラ</td><td rowspan="2">マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 29 1.28</td><td>1.00 29 1.28</td><td>1.00 32 1.28</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">タ イ ヤ ロ ー ラ</td><td rowspan="2">普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 22 1.28</td><td>1.00 23 1.28</td><td>1.00 25 1.41</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> IV-3-①-10						施工歩掛コード	WB430210		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	遷 青 材 料		ℓ		表5.4	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3	〃	100/D	〃	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下		7cmを超え12cm以下		一層舗設	二層舗設	一層舗設	二層舗設	路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 215 1.28	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28						路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ容量1.5m3	機－19	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 39 1.15	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15						アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 59 1.28	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41						ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28						タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 22 1.28	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41						7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m2当り単価表 <table><tr><th colspan="2"></th><th>施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB430210</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 表5.2</td></tr><tr><td>遷 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>表5.4</td></tr><tr><td>路面切削機運転</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路面清掃車運転</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ収集容量1.5m3</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト フィニッシャ運転</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロードローラ運転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m3) × (1+K) 2. D : 日当り施工量 (m2/日) (2) 機械運転単価表 <table><tr><th rowspan="2">機 械 名</th><th rowspan="2">規 格</th><th rowspan="2">適用単価表</th><th rowspan="2">指 定 事 項</th><th colspan="2">7cm以下</th><th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th></tr><tr><th>一層舗設</th><th>二層舗設</th><th>一層舗設</th><th>二層舗設</th></tr><tr><td rowspan="2">路 面 切 削 機</td><td rowspan="2">ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 215 1.28</td><td>1.00 240 1.28</td><td>1.00 207 1.28</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">路 面 清 掃 車</td><td rowspan="2">ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ収集容量1.5m3</td><td rowspan="2">機－19</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 39 1.15</td><td>1.00 43 1.28</td><td>1.00 38 1.15</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td><td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 59 1.28</td><td>1.00 67 1.41</td><td>1.00 65 1.41</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">ロ ー ド ロ ー ラ</td><td rowspan="2">マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 29 1.28</td><td>1.00 29 1.28</td><td>1.00 32 1.28</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">タ イ ヤ ロ ー ラ</td><td rowspan="2">普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td rowspan="2">機－18</td><td rowspan="2">運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 22 1.28</td><td>1.00 23 1.28</td><td>1.00 25 1.41</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (控え頁)			施工歩掛コード	WB430210		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	遷 青 材 料		ℓ		表5.4	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ 収 集容量1.5m3	〃	100/D	〃	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下		7cmを超え12cm以下		一層舗設	二層舗設	一層舗設	二層舗設	路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 215 1.28	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28						路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ 収 集容量1.5m3	機－19	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 39 1.15	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15						アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 59 1.28	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41						ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28						タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 22 1.28	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41						記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
		施工歩掛コード	WB430210																																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																													
遷 青 材 料		ℓ		表5.4																																																																																																																																																																																																																																																																																													
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																													
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m3	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				一層舗設	二層舗設	一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																																																																																																										
路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 215 1.28	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28																																																																																																																																																																																																																																																																																											
路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ容量1.5m3	機－19	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 39 1.15	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15																																																																																																																																																																																																																																																																																											
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 59 1.28	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28																																																																																																																																																																																																																																																																																											
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 22 1.28	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		施工歩掛コード	WB430210																																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																													
遷 青 材 料		ℓ		表5.4																																																																																																																																																																																																																																																																																													
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																													
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ホッパ 収 集容量1.5m3	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				一層舗設	二層舗設	一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																																																																																																										
路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 215 1.28	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28																																																																																																																																																																																																																																																																																											
路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工事用・ ホッパ 収 集容量1.5m3	機－19	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 39 1.15	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15																																																																																																																																																																																																																																																																																											
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 59 1.28	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28																																																																																																																																																																																																																																																																																											
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 22 1.28	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項						(控え頁) 5/5																																																																																																																																																																																																																																																																																											

工 種	切削オーバーレイ工 (ICT)
-----	-----------------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	
		現 行	備 考
	①ー3 切削オーバーレイ工 (ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機（ICT建機）によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。 1ー1 適用できる範囲 （1）アスファルト混合物が購入方式の場合 （2）施工箇所が車道・路肩部の場合 （3）切削作業がストレータアスファルト、改質アスファルトの場合 1ー2 適用できない範囲 （1）アスファルト混合物がプラント方式の場合 （2）複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 （3）施工箇所が歩道部の場合 （4）排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削、又は特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装の切削の場合 （5）排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装の場合 （6）シックリフト工法、Q R P 工法等特殊な工法の場合 （7）路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしの場合 （8）平均切削深さが12cmを超えるもの 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2ー1 施工フロー IV-3-①-13	①ー3 切削オーバーレイ工 (ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機（ICT建機）によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。ただし、交差点内の施工を含みかつ従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し、交差点部を小規模に分割し施工する場合は、当該交差点部分のみ別途考慮する。 1ー1 適用できる範囲 （1）アスファルト混合物が購入方式の場合 （2）施工箇所が車道・路肩部の場合 （3）切削作業がストレータアスファルト、改質アスファルト、ポーラスアスファルト、開粒度アスファルトの場合 （4）切削作業の対象が排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）で、既設導水パイプの撤去を含まない場合 1ー2 適用できない範囲 （1）アスファルト混合物がプラント方式の場合 （2）複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 （3）施工箇所が歩道部の場合 （4）特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装の切削の場合 （5）排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削において、路面切削機にて導水パイプを舗装版とまとめて切削する場合 （6）排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装の場合 （7）シックリフト工法、Q R P 工法等特殊な工法の場合 （8）路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしの場合 （9）平均切削深さが12cmを超えるもの 現行どおり	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算上の注意事項			(控え頁) 1／5

工 種	切削オーバーレイ工 (ICT)
-----	-----------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																			
3. 機 種 の 選 定 切削オーバーレイ工（ICT）に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 表3. 1 機種の選定 <table><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>路 面 切 削 (I C T)</td><td>路面切削機 (I C T)</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>廃 材 運 搬</td><td>ダンプトラック</td><td>オンロード・ディーゼル 10t積載</td><td>#</td><td>必要数</td><td></td></tr><tr><td>路 面 清 掃</td><td>路面清掃車</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>合 材 敷 均 し</td><td>アスファルト フィニッシャー</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">合 材 締 固 め</td><td>ロードローラ</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr></table> 4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工（ICT）の日当り編成人員は、次表を標準とする。 表4. 1 日当り編成人員 (人／日) <table><tr><th>土木一般</th><th>世話役</th><th>特殊作業員</th><th>普通作業員</th></tr><tr><td>1</td><td></td><td>3</td><td>5</td></tr></table> 5. 施 工 歩 掛 5－1 日当り施工量 切削オーバーレイ工（ICT）の日当り施工量は、次表を標準とする。 表5. 1 日当り施工量 (m2／日) <table><tr><th>平均切削深さ</th><th>7cm以下</th><th>7cmを超え12cm以下</th></tr><tr><td rowspan="2">即 日 舗 設</td><td>一層</td><td>910</td></tr><tr><td>二層</td><td>794</td></tr><tr><td></td><td>—</td><td>624</td></tr></table> (注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第IV編第1章舗装工」により別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。 $H = \frac{\Delta v}{W} \times 100$ H：1現場の平均切削深さ（cm） Δv：1現場の平均切削断面積（m2） W：平均切削幅員（m） 5－2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第IV編第3章①－1路面切削工3－2般運搬(路面切削)」による。 5－3 舗装工材料 舗装工材料は、「第IV編第3章①－2切削オーバーレイ工5－3舗装工材料」による。 IV-3-①-14				作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	路 面 切 削 (I C T)	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	#	必要数		路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3	#	1		合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	#	1		合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m	#	1		タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	#	1		土木一般	世話役	特殊作業員	普通作業員	1		3	5	平均切削深さ	7cm以下	7cmを超え12cm以下	即 日 舗 設	一層	910	二層	794		—	624	3. 機 種 の 選 定 切削オーバーレイ工（ICT）に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 表3. 1 機種の選定 <table><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>路 面 切 削 (I C T)</td><td>路面切削機 (I C T)</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m (切削管理システム) ICT施工用</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>廃 材 運 搬</td><td>ダンプトラック</td><td>オンロード・ディーゼル 10t積載</td><td>台</td><td>必要数</td><td></td></tr><tr><td>路 面 清 掃</td><td>路面清掃車</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ収容量 1.5m3</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>合 材 敷 均 し</td><td>アスファルト フィニッシャー</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">合 材 締 固 め</td><td>ロードローラ</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>#</td><td>1</td><td></td></tr></table> 5. 施 工 歩 掛 5－1 日当り施工量 切削オーバーレイ工（ICT）の日当り施工量は、次表を標準とする。 表6. 1 日当り施工量 (m2／日) <table><tr><th>平均切削深さ</th><th>7cm以下</th><th>7cmを超え12cm以下</th></tr><tr><td rowspan="2">即 日 舗 設</td><td>一層</td><td>910</td></tr><tr><td>二層</td><td>794</td></tr><tr><td></td><td>—</td><td>624</td></tr></table> (注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 既設導水パイプの処理に係る費用は別途計上する。 3. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第IV編第1章舗装工」により別途計上する。 4. 上表には清掃作業を含む。 5. 平均切削深さは、次式を標準とする。 $H = \frac{\Delta v}{W} \times 100$ H：1現場の平均切削深さ（cm） Δv：1現場の平均切削断面積（m2） W：平均切削幅員（m）				作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	路 面 切 削 (I C T)	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m (切削管理システム) ICT施工用	台	1		廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	台	必要数		路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ収容量 1.5m3	#	1		合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	#	1		合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t	#	1		タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	#	1		平均切削深さ	7cm以下	7cmを超え12cm以下	即 日 舗 設	一層	910	二層	794		—	624	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)			
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																						
路 面 切 削 (I C T)	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																																																							
廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	#	必要数																																																																																																																							
路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3	#	1																																																																																																																							
合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	#	1																																																																																																																							
合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t 締固め幅2.1m	#	1																																																																																																																							
	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	#	1																																																																																																																							
土木一般	世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																								
1		3	5																																																																																																																								
平均切削深さ	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																																									
即 日 舗 設	一層	910																																																																																																																									
	二層	794																																																																																																																									
	—	624																																																																																																																									
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																						
路 面 切 削 (I C T)	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m (切削管理システム) ICT施工用	台	1																																																																																																																							
廃 材 運 搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積載	台	必要数																																																																																																																							
路 面 清 掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ収容量 1.5m3	#	1																																																																																																																							
合 材 敷 均 し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	#	1																																																																																																																							
合 材 締 固 め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10 t	#	1																																																																																																																							
	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	#	1																																																																																																																							
平均切削深さ	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																																									
即 日 舗 設	一層	910																																																																																																																									
	二層	794																																																																																																																									
	—	624																																																																																																																									
積算上の注意事項				次頁へ移動				(控え頁) 2／5																																																																																																																			

工 種	切削オーバーレイ工 (ICT)
-----	-----------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																										
現 行				改 正				備 考																								
6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、乳剤散布機損料、舗装用器具（レーキ、舗装養生テープ）及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去（労務を含む）にかかる費用（必要な場合）であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャー、ロードローラー、タイヤローラー）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 <table><tr><th colspan="4">表6. 1 諸雑費率</th><th colspan="2">(%)</th></tr><tr><th colspan="2">平均切削深さ</th><th colspan="2">7cm以下</th><th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th></tr><tr><th rowspan="2">即 日 舗 設</th><th>一層</th><td colspan="2">16 (設置のみ20、 設置撤去21)</td><td colspan="2">15 (設置のみ 18、 設置撤去 19)</td></tr><tr><th>二層</th><td colspan="2">－</td><td colspan="2">13</td></tr></table> (注) 段差すりつけが必要な場合は、（ ）内の率を計上する。なお、段差すりつけの撤去後に発生した廃材の運搬・処理等に要する費用は、「第Ⅱ編第2章第5節運搬」により別途計上すること。 7. ICT建設機械経費加算額 7－1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費損料加算額（路面切削機） 20,000円／日 8. その他ICT建設機械経費等 8－1 システム初期費 ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 (1) 切削オーバーレイ工（ICT） 対象機械：路面切削機 548,000円／式 ※1工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業でICT建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 8－2 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元起工測量・3次元設計データの作成（修正含む）を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。 費用の計上について、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での3次元データを活用した場合、発注者が貸与する3次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。 8－3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 切削オーバーレイ工（ICT）における、ICT建設機械の施工履歴データを用いた出来形管理及びTS等光波方式を用いた出来形管理、地上写真測量を用いた出来形管理の経費は、補正係数を乗じない共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。 IV-3-①-15				表6. 1 諸雑費率				(%)		平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下		即 日 舗 設	一層	16 (設置のみ20、 設置撤去21)		15 (設置のみ 18、 設置撤去 19)		二層	－		13		5－2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第Ⅳ編第3章①－1路面切削工3－2般運搬（路面切削）」による。 5－3 舗装工材料 舗装工材料は、「第Ⅳ編第3章①－2切削オーバーレイ工5－3舗装工材料」による。 現行どおり 7. ICT建設機械経費加算額 7－1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) 切削オーバーレイ工（ICT） ※地上の基準局・管理局の賃貸費用。 対象建設機械：路面切削機 建設機械に取付ける各種機器は表3. 1 機種の選定で示す 損料加算額：13,000円／供用日 損料加算額：13,000円／供用日 8. その他ICT建設機械経費等 8－1 システム初期費 賃貸業者が行う、ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び施工業者への取扱説明に要する費用等、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 (1) 切削オーバーレイ工（ICT） 対象機械：路面切削機 548,000円／式 ※1工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業でICT建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 8－2 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元起工測量・3次元設計データの作成を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。 費用の計上について、受注者は発注者からの依頼に基づき、見積り書を提出するものとし、発注者は費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での3次元データを活用した場合、発注者が貸与する3次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
表6. 1 諸雑費率				(%)																												
平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下																												
即 日 舗 設	一層	16 (設置のみ20、 設置撤去21)		15 (設置のみ 18、 設置撤去 19)																												
	二層	－		13																												
積算上の注意事項				次頁へ移動				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																								
								(控え頁)																								
								3／5																								

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																					
前頁から移動				8-3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 切削オーバーレイ工（ICT）における、ICT建設機械の施工履歴データを用いた出来形管理及びTS等光波方式を用いた出来形管理、地上写真測量を用いた出来形管理の経費は、補正係数を乗じない共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																					
9. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ（ICT）100m2当り単価表				9. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ（ICT）100m2当り単価表				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																					
<table><tr><th colspan="2">施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB438010</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 3</td></tr><tr><td>瀝 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>(注) 4</td></tr><tr><td>路 面 切 削 機 (I C T) 運 転</td><td>ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路面清掃車運転</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト フィニッシャ運転</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロードローラ運転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m3) × (1+K) 2. D : 日 当り施工量 (m2/日) 3. 第IV編第3章①ー2切削オーバーレイ工5ー3舗装工材料 表5.2による 4. 第IV編第3章①ー2切削オーバーレイ工5ー3舗装工材料 表5.4による				施工歩掛コード		WB438010		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3	〃	100/D	〃	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<table><tr><th colspan="2">施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB438010</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 3</td></tr><tr><td>瀝 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>(注) 4</td></tr><tr><td>路 面 切 削 機 (I C T) 運 転</td><td>ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路面清掃車運転</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト フィニッシャ運転</td><td>ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロードローラ運転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m3) × (1+K) 2. D : 日 当り施工量 (m2/日) 3. 第IV編第3章①ー2切削オーバーレイ工5ー3舗装工材料 表5.2による 4. 第IV編第3章①ー2切削オーバーレイ工5ー3舗装工材料 表5.4による				施工歩掛コード		WB438010		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3	〃	100/D	〃	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																											
施工歩掛コード		WB438010																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																									
アスファルト混合物		t		(注) 1, 3																																																																																																																																																																									
瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4																																																																																																																																																																									
路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																									
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m3	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB438010																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																									
アスファルト混合物		t		(注) 1, 3																																																																																																																																																																									
瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4																																																																																																																																																																									
路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																									
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
(2) 機械運転単価表				(2) 機械運転単価表				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																					
<table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th><th>7cm以下 一層舗設</th><th>7cmを超え12cm以下 一層舗設</th><th>二層舗設</th></tr><tr><td rowspan="2">路面切削機 (I C T)</td><td rowspan="3">ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td rowspan="3">機ー33</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>184</td><td>206</td><td>177</td></tr><tr><td colspan="3">ICT建設機械経費損料加算額</td><td>機械損料数量</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.28</td></tr><tr><td>路面清掃車</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m3</td><td>機ー19</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>燃料消費量</td><td>35</td><td>39</td><td>34</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.15</td><td>1.15</td><td>1.15</td></tr><tr><td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td><td rowspan="3">ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td rowspan="3">機ー18</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>60</td><td>68</td><td>67</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.28</td><td>1.41</td><td>1.41</td></tr><tr><td rowspan="2">ロードローラ</td><td rowspan="3">マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td rowspan="3">機ー18</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>30</td><td>34</td><td>33</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.28</td></tr><tr><td rowspan="2">タイヤローラ</td><td rowspan="4">普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td rowspan="3">機ー18</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>23</td><td>26</td><td>26</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.28</td><td>1.41</td><td>1.41</td></tr></table> IV-3-①-16				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	機ー33	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	184	206	177	ICT建設機械経費損料加算額			機械損料数量	1.28	1.28	1.28	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m3	機ー19	運転労務数量	1.00	1.00	1.00				燃料消費量	35	39	34				機械損料数量	1.15	1.15	1.15	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	60	68	67				機械損料数量	1.28	1.41	1.41	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	30	34	33				機械損料数量	1.28	1.28	1.28	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	23	26	26				機械損料数量	1.28	1.41	1.41	<table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th><th>7cm以下 一層舗設</th><th>7cmを超え12cm以下 一層舗設</th><th>二層舗設</th></tr><tr><td rowspan="2">路面切削機 (I C T)</td><td rowspan="3">ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用</td><td rowspan="3">機ー33</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>184</td><td>206</td><td>177</td></tr><tr><td colspan="3">ICT建設機械経費損料加算額</td><td>機械損料数量</td><td>1.42</td><td>1.42</td><td>1.42</td></tr><tr><td>路面清掃車</td><td>ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3</td><td>機ー19</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>燃料消費量</td><td>35</td><td>39</td><td>34</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.28</td></tr><tr><td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td><td rowspan="4">ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td rowspan="3">機ー18</td><td>運転労務数量</td><td>1.00</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>燃料消費量</td><td>60</td><td>68</td><td>67</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>機械損料数量</td><td>1.42</td><td>1.42</td><td>1.42</td></tr></table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設	路面切削機 (I C T)	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用	機ー33	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	184	206	177	ICT建設機械経費損料加算額			機械損料数量	1.42	1.42	1.42	路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3	機ー19	運転労務数量	1.00	1.00	1.00				燃料消費量	35	39	34				機械損料数量	1.28	1.28	1.28	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00	燃料消費量	60	68	67				機械損料数量	1.42	1.42	1.42	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																							
路面切削機 (I C T)	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	機ー33	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	184	206	177																																																																																																																																																																							
ICT建設機械経費損料加算額			機械損料数量	1.28	1.28	1.28																																																																																																																																																																							
路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m3	機ー19	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	35	39	34																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.15	1.15	1.15																																																																																																																																																																							
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	60	68	67																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.28	1.41	1.41																																																																																																																																																																							
ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	30	34	33																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.28	1.28	1.28																																																																																																																																																																							
タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	23	26	26																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.28	1.41	1.41																																																																																																																																																																							
機 械 名		規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																						
路面切削機 (I C T)	ホイール式・廢材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ0.23m 〔切削管理システム〕ICT施工用	機ー33	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	184	206	177																																																																																																																																																																							
ICT建設機械経費損料加算額			機械損料数量	1.42	1.42	1.42																																																																																																																																																																							
路面清掃車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ収集容量1.5m3	機ー19	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	35	39	34																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.28	1.28	1.28																																																																																																																																																																							
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	機ー18	運転労務数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																							
			燃料消費量	60	68	67																																																																																																																																																																							
			機械損料数量	1.42	1.42	1.42																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項				(控え頁)				4/5																																																																																																																																																																					

工 種	切削オーバーレイ工 (ICT)
-----	-----------------

改 正 理 由	一部改正						改 正																		
						現 行																			
現 行				改 正						備 考															
前頁から移動 →				<table><tr><td>ロ ー ド ロ ー ラ</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t</td><td>機－18</td><td>運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 30 1.42</td><td>1.00 34 1.42</td><td>1.00 33 1.42</td></tr><tr><td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>機－18</td><td>運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量</td><td>1.00 23 1.42</td><td>1.00 26 1.56</td><td>1.00 26 1.42</td></tr></table>						ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 30 1.42	1.00 34 1.42	1.00 33 1.42	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 23 1.42	1.00 26 1.56	1.00 26 1.42	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
				ロ ー ド ロ ー ラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 30 1.42	1.00 34 1.42	1.00 33 1.42															
				タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	機－18	運転労務数量 燃 料 消 費 量 機械損料数量	1.00 23 1.42	1.00 26 1.56	1.00 26 1.42															
積算上の注意事項										(控え頁) 5／5															

工 種	舗装版破砕工
-----	--------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
	現 行 ② 舗装版破砕工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの作業に適用する。 なお、急速施工の場合は、「第Ⅳ編第3章④道路打換え工」によるものとし、路盤・路床の掘削は、「第Ⅱ編第1章②土工」によるものとする。 1－1 適用出来る範囲 (1) 機械によるコンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (2) 人力によるアスファルト舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) 人力による橋梁舗装版撤去の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 急速施工（舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工）、機械による橋梁舗装版撤去の場合 (2) 人力によるコンクリート舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚が45cmを超える場合又は舗装版厚のうちアスファルト層が占める割合が50%を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 運搬は「第Ⅱ編第2章⑨軽運搬」による。 3. 舗装版切断は「第Ⅳ編第3章③ 舗装版切断工」による。 4. 障害等の有無の「有り」とは、現場状況、作業量、障害物等により表3.2で想定する機械での施工が困難な場合をいう。 5. 騒音振動対策の「必要」とは、「建設工事に伴う騒音、振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等の場合をいう。 6. 舗装版破砕 : 舗装版のみを破砕する作業。 掘削・積込 : 舗装版を破砕後、掘削し、積込む作業。 直接掘削・積込 : 直接舗装版を掘削し、積込む作業。 IV-3-②-3	改 正 ② 舗装版破砕工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの作業に適用する。 なお、急速施工の場合は、「第Ⅳ編第3章④道路打換え工」によるものとし、路盤・路床の掘削は、「第Ⅱ編第1章②土工」によるものとする。 1－1 適用出来る範囲 (1) 機械によるコンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込み作業における以下の場合 ・アスファルト舗装版厚 40cm 以下の場合 ・コンクリート舗装版厚 35cm 以下の場合 ・コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚 45cm 以下の場合 ・コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、コンクリート舗装版厚が 15cm 以上 35cm 以下の場合 ・破砕塊をバックホウにより掘削・積込を行うことが可能な場合 ・バックホウにより直接掘削・積込を行う作業で、舗装版厚 15cm 以下の場合 (2) 人力によるアスファルト舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) 人力による橋梁舗装版撤去の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 急速施工（舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工）、機械による橋梁舗装版撤去の場合 (2) コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚が45cmを超える場合又は舗装版厚のうちアスファルト層が占める割合が50%を超える場合 (3) 人力によるコンクリート舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 次頁へ移動	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2

工 種	舗装版破砕工
-----	--------

改正理由		一部改正		改正		現行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
現行				改正				備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 2 舗装版破砕 代表機材規格一覧 <table><tr><th rowspan="2">障害等の有無</th><th rowspan="2">騒音振動対策</th><th rowspan="2">舗装版厚</th><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="24">無し</td><td rowspan="12">不要</td><td rowspan="6">15cm以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">15cm超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">必要</td><td rowspan="6">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="6">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕3.5～3.7m3/min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> IV-3-②-3				障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格		備考			無し	不要	15cm以下	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	土木一般世話役		R2	運転手（特殊）		R3	普通作業員		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		15cm超	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K2	大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料	K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		必要	—	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K2	バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		有り	—	機械	K1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕3.5～3.7m3/min	賃料	K2	さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	—		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 2 舗装版破砕 代表機材規格一覧 <table><tr><th rowspan="2">障害等の有無</th><th rowspan="2">騒音振動対策</th><th rowspan="2">舗装版厚</th><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="24">無し</td><td rowspan="12">不要</td><td rowspan="6">15cm以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">15cm超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">必要</td><td rowspan="6">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="6">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3/min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>さく岩機（コンクリートブレーカ） 通径 20kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格		備考			無し	不要	15cm以下	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	土木一般世話役		R2	運転手（特殊）		R3	普通作業員		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		15cm超	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料	K2	大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料	K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		必要	—	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料	K2	バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		有り	—	機械	K1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3/min	賃料	K2	さく岩機（コンクリートブレーカ） 通径 20kg 級		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	—		材料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		S	—		記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）	
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目					代表機材規格			備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無し	不要	15cm以下	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			労務	R1	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	15cm超	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
必要	—	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
有り	—	機械	K1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕3.5～3.7m3/min	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
無し	不要	15cm以下	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			労務	R1	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	15cm超	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
必要	—	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011年規制）〕バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
有り	—	機械	K1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュー型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3/min	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			K2	さく岩機（コンクリートブレーカ） 通径 20kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				2/2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

工 種	舗装版切断工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																													
現 行		改 正	備 考																												
③ 舗装版切断工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版における舗装版切断に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) アスファルト舗装版厚が40cm以下の場合 (2) コンクリート舗装版厚が30cm以下の場合 (3) 重複舗装版（コンクリート＋アスファルト（カバー））厚が40cm以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の場合、舗装版厚のうちアスファルト舗装版が占める割合が50%を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは下記のとおりとする。 機 材 搬 入 → 舗 装 版 切 断 作 業 → 機 材 搬 出 → 後 続 作 業 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 3. 施工パッケージ 3－1 舗装版切断 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 舗装版切断 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>舗装版種別</th><th>アスファルト舗装版厚</th><th>コンクリート舗装版厚</th><th>コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚</th></tr><tr><td rowspan="3">アスファルト舗装版</td><td>15cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>30cmを超え40cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート舗装版</td><td rowspan="2">—</td><td>15cm以下</td><td>—</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版</td><td rowspan="4">—</td><td rowspan="2">15cm以下</td><td>15cm以下</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td></tr><tr><td rowspan="2">15cmを超え30cm以下</td><td>15cmを超え30cm以下</td></tr><tr><td>30cmを超え40cm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、舗装版切断、水タンク等の運搬、濁水の収集、マーキング、切断補助、路面清掃、ブレード損耗費、水タンク、汚水タンク、ホース、ほうき等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 舗装版種別でコンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版を選択した場合、コンクリート舗装版厚の選択肢は、コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版のうちのコンクリート舗装版のみの厚さとする。 3. 舗装版切断時に発生する濁水処理費および濁水処理に運搬が必要な場合は、別途計上する。 IV-3-③-2		舗装版種別	アスファルト舗装版厚	コンクリート舗装版厚	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚	アスファルト舗装版	15cm以下	—	—	15cmを超え30cm以下	—	—	30cmを超え40cm以下	—	—	コンクリート舗装版	—	15cm以下	—	15cmを超え30cm以下	—	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版	—	15cm以下	15cm以下	15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	③ 舗装版切断工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版における舗装版切断に適用する。 なお、切断作業において複数回切断（ステップカット）の有無にかかわらず適用できる。 1－1 適用出来る範囲 (1) アスファルト舗装版厚が40cm以下の場合 (2) コンクリート舗装版厚が30cm以下の場合 (3) 重複舗装版（コンクリート＋アスファルト（カバー））厚が40cm以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の場合、舗装版厚のうちアスファルト舗装版が占める割合が50%を超える場合 現行どおり	記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）
舗装版種別	アスファルト舗装版厚	コンクリート舗装版厚	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚																												
アスファルト舗装版	15cm以下	—	—																												
	15cmを超え30cm以下	—	—																												
	30cmを超え40cm以下	—	—																												
コンクリート舗装版	—	15cm以下	—																												
		15cmを超え30cm以下	—																												
コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版	—	15cm以下	15cm以下																												
			15cmを超え30cm以下																												
		15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下																												
			30cmを超え40cm以下																												
積算上の注意事項			（控え頁） 1／2																												

工 種	舗装版切断工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行				
現 行					改 正					備 考
(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。					(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。					記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 2 舗装版切断 代表機勞材規格一覧					表3. 2 舗装版切断 代表機勞材規格一覧					
舗装版種別		項目		代表機勞材規格		備考				
アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版	機械	K1	コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 20 c m級 ブレード径φ 56 c m	超低騒音型	舗装版厚が 15cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm 以下の場合				
			コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m級 ブレード径φ 75 c m	超低騒音型	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合				
			コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m級 ブレード径φ 96 c m	超低騒音型	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合				
		K2	—	—	—					
		K3	—	—	—					
	労務	R1	特殊作業員	—	—	—				
		R2	土木一般世話役	—	—	—				
		R3	普通作業員	—	—	—				
		R4	—	—	—	—				
	材料	Z1	コンクリートカット (ブレード) 径 18 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm 以下の場合				
コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ			舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
コンクリートカット (ブレード) 径 38 インチ			舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
ガソリン レギュラー スタンド			舗装版厚が 15cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm 以下の場合					
Z2		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
Z4		ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
市場 単価	S	—	—	—	—	—				
コンクリート + アスファルト (カバー) 舗装版	機械	K1	コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 20 c m級 ブレード径φ 56 c m	超低騒音型	全体厚が 15cm 以下の場合	全体厚が 15cm 以下の場合				
			コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m級 ブレード径φ 75 c m	超低騒音型	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合				
			コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m級 ブレード径φ 96 c m	超低騒音型	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合				
		K2	—	—	—					
		K3	—	—	—					
	労務	R1	特殊作業員	—	—	—				
		R2	土木一般世話役	—	—	—				
		R3	普通作業員	—	—	—				
		R4	—	—	—	—				
	材料	Z1	コンクリートカット (ブレード) 径 18 インチ	全体厚が 15cm 以下の場合	全体厚が 15cm 以下の場合	全体厚が 15cm 以下の場合				
コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ			全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
コンクリートカット (ブレード) 径 38 インチ			全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
ガソリン レギュラー スタンド			全体厚が 15cm 以下の場合	全体厚が 15cm 以下の場合	全体厚が 15cm 以下の場合					
Z2		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
Z4		ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合					
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合					
市場 単価	S	—	—	—	—	—				
積算上の注意事項							(控え頁)			
							2 / 2			